



# 新開小だより

～太陽のように ひまわりのように～



学校教育目標

かしこい子  
心ゆたかな子  
たくましい子

令和7年度4月号  
児童数 395人



教育目標「かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子」

「Happiness After Smile」(ハピネス アフター スマイル)

校長 八代 剛

校庭には桜の花が咲き乱れ、子供たちの新学年への進級をお祝いしているかのようです。本日より令和7年度がスタートしました。保護者の皆様、お子さんのご入学、そしてご進級おめでとうございます。昨年度に引き続き校長を務めることになりました八代剛(やしろう ごう)です。あらためてよろしくお願いいいたします。

今年度、本校は49年目となり、いよいよ50周年の記念すべき年が目前に迫ってきました。これまで築き上げてきた良き伝統を継承し、さらに発展できるように教職員一丸となって尽力する覚悟でございます。

さて、今年度の新開小学校は、63名の新入生を迎え、合計395名でのスタートとなりました。今年度は教職員のスローガンを「Happiness After Smile(ハピネス アフター スマイル)」として掲げ、誰もが幸せになる笑顔あふれる学校づくりを目指します。スローガンを直訳すると「笑顔の後に幸せがやってくる」という意味になります。子供たちの「幸せづくり」のためにも笑顔から始まるコミュニケーションが大切だと考えます。そして、笑顔あふれる学校づくりを行うことにより、子供たちはもちろん、保護者・地域の皆様、学校を出入りするすべての来校者の皆様、我々教職員自身も、

「この学校に来てよかった。また来たい。」

と感じることができる環境づくりに努めます。このことにより、ウェルビーイング(※)の理念の実現が図られることと考えます。

昨年度もこの紙面にて書きましたが、私は子供たちと過ごす時間が好きです。子供たちと一緒に学び、遊び、笑い、時には一緒に涙を流しながら、その子供たちとともに成長したいと願い教師になりました。20年以上も前の話ですが、今でもその思いは変わりません。私は校長として、昨年度たくさんの子供たちと笑顔で接することができたように今年度もより多くの時間を子供たちと過ごし、子供たちが少しでも笑顔が作られるように、また、保護者・地域の皆様も、そして我々教職員にも笑顔があふれ、「幸せづくり」が実現できるよう率先して挨拶やコミュニケーションに努めます。そして、多様性を認めつつ一人一人の困難さや教育的ニーズに寄り添いながら個別最適な支援・指導ができる教師集団、学校づくりに邁進します。

今年度も保護者、地域の皆様には御理解と御協力、御支援のほどをどうぞよろしくお願いい申し上げます。

※「ウェルビーイング」とは、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念のこと。

(文部科学省ホームページより)

〈日常をお届けします！〉

昨年度からホームページ上で「校長室ブログ」として子供たちの活動の様子をお知らせしています。行事というよりは、普段の様子です。教職員や学校をより身近に感じてほしいと思い始めました。どうぞご覧ください。

<https://e-shinkai-c-niiza.edumap.jp/>

